



# 事業別経営計画書【B】

## ■基礎情報

所属名	総務部 秘書広報課	No.	1
事業名	秘書事務事業		
総合計画の 体系	大分類	5	効率的な行財政運営
	小分類	-	
目的	町長及び副町長のスケジュール管理 町長交際費の適切な執行		
事務内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 町長・副町長の日程調整及び管理事務</li> <li>・ 交際費及び慶弔事務</li> <li>・ 町長公文書・資料管理及び情報収集</li> <li>・ 来客・来賓応接</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 挨拶・礼状の作成</li> <li>・ 町長の資産公開事務</li> <li>・ 県郡町村会</li> </ul>		
現在における 経過又は課題	<p>町長への各種行事の出席依頼や、面会の依頼が多数寄せられる。庁舎内用務と、案内行事等への出席の調整に苦慮することがある。</p> <p>町長交際費について、適正な執行に努める。</p> <p>小学生や中学生の大会出場などによる表敬訪問の際、現在は激励金をお渡ししているが、年齢や、内容（グループ制のスポーツなど）によっては、訪問者数が多数の場合があることから、現金以外の対応を検討したい。</p>		
平成 28 年度 の目標又は 改善策	<p>町長への出席等依頼については、町長に出席をしていただくもの、町長以外の者でお願いができるものを検討し、適切な対応とスケジュール管理に努める。毎年依頼される案件についても、その都度、対応を検討する。</p> <p>交際費については、町長へ表敬訪問いただく際、激励金を贈る場合と、訪問者によっては図書券などで対応することを検討する。</p>		

## ■作業工程（当該年度）

月	作業内容
4 ～	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 月末 翌月の町長スケジュール確認、公用車の予約手配</li> </ul>
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 15日前後 翌月の町長交際費の支出予定の確認及び伝票処理</li> <li>・ 月始め 前月の町長交際費の支出内容・支出額の確認及び伝票処理</li> <li>○ 随時 町長スケジュール調整・交際費対応</li> </ul>

## □3年間の目標

目標	.					
	.					
項目（単位）	H26 計画	H26 実績	H27 計画	H28 目標	H29 目標	H30 目標

## □2年後、3年後の主な計画

年度	計画内容及び改善策等
H29 年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・</li> <li>・</li> </ul>
H30 年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・</li> <li>・</li> </ul>

## ■事業コスト

		単位	H26 年度決算額	H27 年度当初予算額	H28 年度計画額
事業費		千円	758	1,355	1,655
(内特定財源)		千円	0	0	0
人工	職員	人工	0.7	0.7	0.7
	臨時職員	人工	0.3	0.3	0
	計	人工	1.0	1.0	0.7

## ■平成 28 年度計画特定財源内訳

(単位：千円)

特定財源名称	金額	備考(充当先等)
合計		

## ■平成 28 年度計画額の主な増減

(新たな取組、臨時経費、廃止項目等)

(単位：千円)

項目(科目等)	計画額	増減額	内容

## ■特記事項

--

## ■ 目標又は改善策に対する取組内容

### 【町長のスケジュール管理】

町長に総会や会議等、出席の案内をいただいたものについては、全て昨年の出席状況を記録手帳等により確認し対応した。

また、昨年は町長に出席いただいた案内についても、内容等をみて代理出席、或いは、欠席対応などで可能と思われる案内については、それぞれ所管課に問い合わせをし、会議の内容や近隣市町の状況を確認してもらい、対応を検討した。

町長に出席いただく際には、終了時刻を確認するようにし、スケジュール管理に務めた。

### 【町長交際費の執行】

町長交際費の内、各種激励については、これまでほとんどのケースについて激励金として現金で対応していたが、近年、小学生や中学校を始め、若い方の活躍により訪問を受ける機会や人数が多くなったことから、対象年齢が若い方については図書券などにより対応したとともに、お渡しする額面(金額分)についても応援する気持ちを第一に考え、過大な対応とならないようにした。

## ■ 評価

### 【町長のスケジュール管理】

町長への面会、各種依頼等については、出来る限り日にちを統一するように努め、空いた時間を有効に使用していただけるようにした。

会議等、お出掛けいただくものについては、これまでの対応や近隣市町の状況を確認したうえで町長のご意向をお伺いし、対応することができた。

### 【町長交際費の執行】

検討課題であった「激励」の対応について、訪問の話をいただいた際には、出場した大会等の内容の把握に努めるとともに、訪問者の年齢なども考慮し、激励金(現金)或いは図書券にするなどし、適切な対応に努めた。

# 事業別経営計画書【B】

## ■基礎情報

所属名	秘書広報課	No.	2
事業名	広報・広聴事業		
総合計画の 体系	大分類	4	人の知恵・技・情報が活きる元気コミュニティを創造する
	小分類	(1)	参画と協働のまちづくりの推進と住民自治の確立
目的	町の行政施策や行事、行政サービスなどの情報を、分かりやすい内容で住民の方々に届けるとともに、「元気なまちおおぐち」を積極的に情報発信する。		
事務内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 広報おおぐち編集及び発行</li> <li>・ まちのカレンダー編集及び発行</li> <li>・ 町ホームページ管理</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ Cyber Community おおぐち運営管理</li> <li>・ 地域 ICT 利活用広域連携事業（ヒューマンリンクシステム）</li> </ul>
現在における経過又は課題	<p>広報おおぐち</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 住民に興味を持って読んでもらえるよう特集を毎月実施した。</li> <li>・ より読みやすい広報を目指し、一部レイアウト等を広報編集委員、協働委託者と協議し変更した。</li> </ul> <p>動画配信事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 昨年に引き続き「憩いの四季」との協働事業により動画、写真の配信を行った。今年度より、新たに「まちの話題」としてショートムービーを youtube へアップロードしていただいている。</li> <li>・ 動画配信事業としては、「憩いの四季」との協働事業に移行しているため「Cyber Community おおぐち」構想時に作成したホームページは、更新されていないもののサーバ管理を委託していたが、別サーバにアップしている動画を youtube へアップし直し、CMS ホームページ上からリンクをつなげる方法で公開を継続している。</li> </ul>		
平成 28 年度の目標又は改善策	<p>広報おおぐち</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ より充実した紙面になるよう、住民に PR したい施策等を広報編集委員、協働委託者と協議し特集を実施する。</li> </ul> <p>町ホームページ管理</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 平成 28 年度末で、現在のホームページ使用契約が終了するため、平成 29 年度以降の契約について協議していく。</li> </ul>		

## ■作業工程（当該年度）

月	作 業 内 容
4 ～	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 広報おおぐち 毎月：編集、校正</li> <li>・ 広報編集委員との打合せ：随時</li> <li>・ 町ホームページ管理運営：随時</li> <li>・ 動画配信：随時</li> <li>・ 動画配信に関する委託業者との打合せ：随時</li> </ul> <p>毎月 記録収集及び配信イベントを憩いの四季と計画</p> <p>3月 まちのカレンダー発行</p> <p>3月 次年度に向け各部局から情報収集</p>

## □3年間の目標

目 標	・					
項 目（単位）	H26 計画	H26 実績	H27 計画	H28 目標	H29 目標	H30 目標

## □2年後、3年後の主な計画

年度	計画内容及び改善策等
H27 年度	・
H28 年度	・

## ■事業コスト

		単位	H26 年度決算額	H27 年度当初予算額	H28 年度計画額
事業費		千円	16,452	13,389	13,442
（内特定財源）		千円	356	607	622
人工	職員	人工	0.2	0.3	0.6
	臨時職員	人工	1.0	0.3	0
	計	人工	1.2	0.6	0.6

## ■平成 28 年度計画特定財源内訳

(単位：千円)

特定財源名称	金額	備考(充当先等)
ホームページバナー広告料収入	198	
ふるさと基金繰入金	424	動画配信事業協働委託料
合計	622	

## ■平成 28 年度計画額の主な増減

(新たな取組、臨時経費、廃止項目等)

(単位：千円)

項目(科目等)	計画額	増減額	内容
協働委託料 動画配信事業 2-1-2(8)13-4-2	424	67	現状に合わせて、取材及び編集に係る費用について計上した。
WEB サーバ管理委託料 2-1-2(8)13-16-1	0	-960	地域情報化サーバ管理：動画サーバを廃止し、youtube に動画を移行。 ドメイン、DNC サーバ管理：一括管理に伴い、電算 G へ移行。

## ■特記事項

--

## ■目標又は改善策に対する取組内容

<p>広報おおぐち</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・より充実した紙面になるよう、住民に PR したい施策等を広報編集委員、協働委託者と協議し特集を実施した。</li> </ul> <p>町ホームページ管理</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員のホームページの使用状況や、利用料、再構築に係る費用などを検討しながら、他業者と改めて契約するか、現行の業者で引き続き契約を交わすか検討した。</li> </ul>
---

## ■評価

<p>広報おおぐち</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月、特集を組み掲載したり、まちの人の顔の見えるコーナー「大口町のこの人紹介」を不定期に掲載するなど、広報編集委員、協働委託者と親しみやすい広報作りをおこなった。</li> </ul> <p>町ホームページ管理</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・検討した結果、①職員が操作に慣れている②毎月の利用料が下がる③再構築費用がかからないことから、現行の業者で引き続き契約を交わし、使用を続けることとなった。</li> </ul>
--



# 事業別経営計画書【B】

## ■基礎情報

所属名	総務部 秘書広報課	No.	3
事業名	松江市姉妹都市提携事業		
総合計画の 体系	大分類	5	効率的な行財政運営
	小分類	-	
目的	平成 27 年 8 月 29 日に姉妹都市提携した島根県松江市との交流を図るため、各種イベントへの参加を始め、歴史・文化・まちづくりなどと通じた様々な事業の実施を図り、行政間及び両市町住民間の継続した交流を図る。		
事務内容	・ 交流関係部所との連絡調整		
現在における 経過又は課題	平成 27 年 8 月 29 日島根県松江市と姉妹都市提携の盟約を交わした。民間レベルでの交流が主であったが、今後、町全体としての交流を活発にしていくため、行政間における情報交換や施策内容の検討、民間交流のさらなる促進を図る。		
平成 28 年度 の目標又は 改善策	松江市との交流の活発化及びそれにあわせて、松江市との交流の原点となっている堀尾家の顕彰を町内全域へ広げていく。 両市町の市民・町民・職員が積極的に情報を交わし、幅広い分野で交流を深めるとともに、近隣市町とも様々な面での交流や連携を強めていく方策を探る。		

## ■作業工程（当該年度）

月	作業内容
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・金助桜まつりと松江市武者行列における交流</li> <li>・やろ舞い大祭における交流</li> <li>・ふれあいまつりにおける交流</li> </ul>
9	
11	
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・その他</li> <li>・民間レベルでの交流の援助</li> <li>・今後の交流内容の検討</li> </ul>
～	
3	

## □3年間の目標

目標						
項目（単位）	H26 計画	H26 実績	H27 計画	H28 目標	H29 目標	H30 目標

## □2年後、3年後の主な計画

年度	計画内容及び改善策等
H29 年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・</li> <li>・</li> </ul>
H30 年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・</li> <li>・</li> </ul>

## ■事業コスト

		単位	H26 年度決算額	H27 年度当初予算額	H28 年度計画額
事業費		千円		3,672	4,300
(内特定財源)		千円		0	0
人工	職員	0.6			0.6
	臨時職員	0.6			0
	計	0.6			0.6

## ■平成 28 年度計画特定財源内訳

(単位：千円)

特定財源名称	金額	備考(充当先等)
合計		

## ■平成 28 年度計画額の主な増減

(新たな取組、臨時経費、廃止項目等)

(単位：千円)

項目(科目等)	計画額	増減額	内容

## ■特記事項

--

## ■ 目標又は改善策に対する取組内容

平成28年4月に開催された「金助桜まつり」では、姉妹都市提携記念として、松江市長をはじめ、松江市より多くの方に来町いただき、松江観光大使の委嘱状伝達式や、堀尾跡公園姥堂北側に桜（エドヒガン）を記念植樹した。

また、平成29年1月17日、堀尾吉晴公の生涯を明らかにする研究を進めることを目的に、松江市・安来市・大口市の間で「堀尾吉晴共同研究会」を設立した。

今後は、他の関係市町にも声をかけ、平成32年度を目標にPR資料を作成し、NHKの大河ドラマでの放映を目指す他、自治体が連携して取り組むことで2市1町のさらなる交流を促進する。

### <平成28年度主な交流事業>

#### (1) 踊りを通じた交流 ～松江だんだん夏踊り・やろ舞い大祭～

「踊りを通じた市民活動・市民交流の推進」を目標としたイベント「松江だんだん夏踊り」に、本町から、踊り手1チーム・21名が参加した。

翌9月には、本町で開催の『やろ舞い大祭』に松江市から踊り2チーム・27名と、『まつえ若武者隊』が参加。両市町で踊りを通じた交流ができた。

#### (2) 人事交流事業

平成28年11月から1ヶ月間、地域振興課職員1名を松江市へ派遣した。

職員は、「松江市の共創のまちづくりや公民館活動、松江市役所内での業務など様々な経験を通して大口市との違いを知ったとともに、外から見た大口市の良さを再確認することができた。」と当時を振り返り述べた。

はじめての環境での職務遂行と、松江市職員の方々や地域の皆さんとの交流は、見聞を拓げる機会となり、一定の成果が得られた。

#### (3) 松江水燈路への参加

手作り行灯の暖かい光で松江城下の幻想的な景色が醸し出されるお祭り「松江水燈路」に、大口市から132点の行灯が参加した。また、10月の祭り当日には大口市から6名が現地に出かけ行灯展示及び撤収ボランティアに参加し、松江水燈路の魅力を実感したことにより、我が町の魅力や故郷への想いを発信する「大口版水燈路」の構想へとつながった。

## ■ 評価

イベント等に参加していただくことで、町民のみなさんに松江市との姉妹都市提携の周知と、両市町の住民及び行政間の情報共有と交流を図ることができた。